

別紙様式 1

平成 27 年度 指定管理者運営状況点検・評価シート

|        |             |       |                        |
|--------|-------------|-------|------------------------|
| 対象施設名  | 徳島県立あすたむらんど | 施設所在地 | 板野郡板野町那東字キビガ 4 5 - 2 2 |
| 指定管理者名 | 株式会社ネオビエント  | 指定期間  | 平成23年4月1日～平成28年3月31日   |
| 施設所管課  | にぎわいづくり課    | 【連絡先】 | 088-621-2132           |

1 施設の概要

|          |   |
|----------|---|
| 設置年月日    | 平成 13 年 7 月 1 日   |
| 設置目的     | 科学に関する体験及び人と人との交流の場を提供することにより、創造性豊かな青少年の育成及び県民の余暇活動の充実に資するため。     |
| 施設内容     | 吉野川めぐり、四季彩館、子ども科学館（プラネタリウム）、くつろぎ館、冒険の国、探検の国など                     |
| 利用料金等    | 徳島県立あすたむらんど等の設置及び管理に関する条例に定めるとおり                                  |
| 開館日・休館日等 | 8月12日から8月15日までを除く期間の水曜日（水曜日が祝日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日）とする。 |

2 指定管理者の業務

|            |   |
|------------|---|
| 指定管理者の業務内容 | 徳島県立あすたむらんど等の設置及び管理に関する条例第 2 条各号に掲げる事業の実施に関する業務。<br>あすたむらんど等の施設等の維持管理に関する業務。<br>あすたむらんど等の利用の許可に関する業務。<br>あすたむらんど等の使用料の徴収に関する業務。<br>その他あすたむらんど等の管理に関し、知事が必要と認める業務。 |
|------------|---|

3 施設の管理体制

|      |                               |
|------|-------------------------------|
| 管理体制 | 正職員 33 名 臨時職員 10 名 計 43 名     |
|      | 正規職員：33名、パート・常勤：9名、パート・非常勤：1名 |

4 施設の利用状況

| 利用者数<br>(人) |      | 4月     | 5月     | 6月     | 7月     | 8月     | 9月     | 10月    | 11月    | 12月    | 1月     | 2月     | 3月     | 計       |
|-------------|------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|
|             | 27年度 | 36,803 | 60,697 | 21,738 | 28,813 | 67,915 | 42,350 | 50,706 | 37,743 | 62,763 | 27,744 | 19,902 | 43,580 | 500,754 |
|             | 前年度  | 31,722 | 58,196 | 20,364 | 24,580 | 56,246 | 31,560 | 43,417 | 39,706 | 42,461 | 20,752 | 17,416 | 48,409 | 434,829 |
|             | 前々年度 | 39,951 | 58,557 | 23,019 | 22,625 | 47,650 | 41,744 | 32,583 | 41,876 | 48,676 | 26,843 | 16,253 | 33,918 | 433,695 |

| 月別利用<br>料金収入<br>(千円) |      | 4月    | 5月     | 6月    | 7月    | 8月     | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月     | 計      |
|----------------------|------|-------|--------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|--------|
|                      | 27年度 | 5,897 | 10,211 | 3,671 | 7,697 | 21,451 | 8,358 | 6,368 | 5,828 | 7,678 | 5,588 | 3,360 | 9,957  | 96,064 |
|                      | 前年度  | 4,863 | 9,006  | 3,598 | 6,026 | 17,637 | 5,945 | 4,549 | 6,155 | 5,693 | 3,885 | 2,496 | 12,593 | 82,445 |
|                      | 前々年度 | 6,774 | 8,718  | 3,747 | 5,369 | 14,884 | 5,306 | 5,014 | 5,633 | 5,949 | 5,554 | 2,241 | 5,872  | 75,059 |

| 施設毎<br>利用料金収入<br>(千円) |      | 加ドシアター | 吉野川めぐり | 科学館    | プラネタリウム | イベント広場 | 計      |
|-----------------------|------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|
|                       | 27年度 | 3,083  | 33,832 | 44,956 | 13,935  | 258    | 96,064 |
|                       | 前年度  | 2,661  | 27,086 | 39,256 | 13,289  | 154    | 82,445 |
|                       | 前々年度 | 2,216  | 26,773 | 33,832 | 12,079  | 158    | 75,059 |

## 5 収支の状況

(単位：千円)

| 項目 |        | 平成27年度  | 平成26年度(前年度) | 平成25年度(前々年度) |
|----|--------|---------|-------------|--------------|
| 収入 | 指定管理料  | 659,588 | 659,621     | 638,824      |
|    | 利用料金収入 |         |             |              |
|    | 事業収入   | 14,518  | 17,485      | 17,595       |
|    | その他    | 13,810  | 6,900       | 3,425        |
|    | 計      | 687,916 | 684,006     | 659,844      |
| 支出 | 人件費    | 144,311 | 159,212     | 152,565      |
|    | 管理運営費  | 462,001 | 463,503     | 450,223      |
|    | 事業費    |         |             |              |
|    | その他    | 60,606  | 56,068      | 54,300       |
|    | 計      | 666,918 | 678,783     | 657,088      |
| 収支 |        | 20,998  | 5,223       | 2,756        |

## 6 コスト削減・サービス向上に関する取組状況

|           |  |
|-----------|--|
| コスト削減の取組  | <p>「経費の再点検」「適正かつ効率化な体制および人員配置」「雇用の安定、自立型社員の育成による適正な管理運営」「外部発注に対する考え方」「コスト意識を持つ」の5項目を大きな柱に管理コストの削減に努めている。</p> <p>イベントに掛かる経費を精査し、電気使用量や重油使用量の削減に努めた。また月1回、各施設の担当者が集まり、削減できた経費を報告することで、経費の再点検を実施している。</p> <p>施設のLED化や適度な空調設定など施設の省電力化を図っている。</p> <p>エコアクション21の活動を基に、書類の電子回覧や印刷物のペーパーレス化等に努めている。</p> |
| サービス向上の取組 | <p>学校の春休み、夏休み期間中及び年末年始等の休園日を臨時開園。ゴールデンウィーク期間中は駐車場の開放時間を早めるなど利用者のニーズに合わせて弾力的な運営を行った。</p> <p>大好評イベント「Happy X'mas in あすたむらんど」は、昨年度に引き続き全有料施設の夜間オープンをし、常設展示の「宇宙と地球」「科学技術と人間」は、夜間でも利用できるよう特別開館を行った。</p> <p>徳島県観光情報コーナーにおいて、県内市町村の観光やイベントPRを実施し、観光情報を発信した。</p>   |

## 7 自主事業の取組状況

|          |  |
|----------|--|
| 自主事業取組状況 | <ul style="list-style-type: none"> <li>夏休み期間中に親子で楽しめる「あすたむサマーフェスティバル」を実施。</li> <li>秋の行楽シーズンには「お祭り」「踊り」をテーマに「秋のわくわくフェスタ」を実施。</li> <li>イルミネーションスポットとして定着を図るため、冬には「Happy X'mas in あすたむらんど」を実施。</li> <li>とくしまマラソン応援イベントとして「とくしまマラソン初心者講座」を実施。</li> </ul> |
|----------|--|

## 8 管理運営業務に係る点検・評価

| 項 目  | 評 価 | 点 検 結 果   |
|--|-----|---|
| 利用者ニーズの把握・分析と利用促進<br>・利用者ニーズの把握<br>・利用者ニーズへの対応<br>・施設の利用促進                     | A   | インフォメーションセンター、四季彩館及び子ども科学館において定置式アンケートを実施している。また、その結果をサービス向上委員会に諮ることで、利用者ニーズへの適切な対応が図られている。<br>SNSを活用した情報発信も定期的に行っており、施設の利用促進に努めている。  |
| 自主事業<br>・計画した自主事業の実施   | A   | 提出された業務計画書に基づき、効果的に実施できている。<br>継続事業については、内容を充実させるなど工夫を行っている。  |
| 適正な維持管理<br>・施設の保守管理・修繕<br>・年間作業計画に基づく適正な維持管理<br>・県備品等の適正な管理                    | A   | 修繕等年次計画に基づき適正な維持管理がなされている。  |
| 収支計画<br>・収支計画の達成状況<br>・コスト削減の状況<br>・外部委託の状況                                    | A   | 入園者数、使用料収入ともに前年度実績を上回り、良好な状況である。<br>印刷の際もなるべくコピー機を使用せずにプリンターを使用している。<br>物品の在庫の可視化や担当部署の設立、引き続き照明のLED化に努める等、コスト削減に取り組んでいる。   |
| 管理運営体制等<br>・管理運営業務計画書<br>・職員の配置、研修計画<br>・諸規程の整備<br>・利用料金の徴収、減免<br>・モニタリングの実施状況 | A   | 出勤簿により、職員が適正に配置されていることを確認した。<br>危機管理研修、利用者サービス研修、観光セミナー研修等の職員研修にも積極的に取り組んでいる。<br>利用料金については月次報告書、現金引継書（POSシステムレシート）により、適正に徴収されていることを確認した。<br>モニタリングもついても月の運営会議や週のミーティングで行ってある。 |
| 職員体制<br>・職員の労働条件   | A   | 業務体制報告書に記載されたとおりの体制が確保されている。<br>適切に休日が確保されており、超過勤務についても、命令簿により適切に管理されている。   |
| 地域への貢献<br>・地元雇用の状況<br>・地元企業への業務委託  | A   | 職員・スタッフのほとんどを地元採用している。<br>業務委託については地元企業への委託を優先している。   |
| 地域との連携<br>・地元団体等との連携   | A   | 地元自治体や企業で組織されている「あさんウォーキングフェスタ実行委員会」で、環境と健康をテーマに「あさんウォーキングフェスタ in いたの」を開催している。  |
| 安全管理<br>・安全管理体制、事故防止体制<br>・災害等発生時の対応体制<br>・マニュアルの整備、職員教育<br>・個人情報保護への適正対応      | A   | 防火管理者や危険物取扱者も複数体制で設置している。<br>事故発生時などの緊急連絡体制が整備されている。また、事故などが発生した場合には、瑕疵の有無にかかわらず、社内で周知報告がなされている。<br>火災、地震などあらゆる事態を想定した防災マニュアルが整備されており、防災訓練の実施等により職員教育がなされている。                 |

| 項 目                                | 評 価 | 点 検 結 果   |
|------------------------------------|-----|---|
| 環境への配慮<br>・環境対策の状況                 | A   | エコアクション21を基に、積極的に環境への配慮のための取り組みを行っている。<br>また、「あすたむごーヤー緑のカーテンプロジェクト」といった環境問題を学びながら体験できる参加型企画を実施している。<br>刈った草はたい肥に使用している。 |
| その他<br>・関係法令の遵守状況<br>・情報公開請求への対応体制 | A   | 関係法令を遵守し、法定点検など適正に行われている。<br>情報公開に関する規程を整備している。   |
| 総合評価                               | A   | 今年度は、入園者数、利用料金収入ともに前年度を上回り、良好な状況であり、概ね協定書の内容どおり、適切な管理運営が行われていることが確認できた。   |

評価指標 S：協定書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。  
A：概ね協定書の内容とおりの成果があり、適正な管理が行われている。  
B：協定書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫や努力が求められる。  
C：管理運営が適正に行われたとは認められず、改善を要する。

項目については、事業計画書と整合性をはかる。

## 9 その他（今後の課題及び対応等）

開園以来14年以上経過し、施設・遊具などの老朽化が顕著となっており、指定管理者と連携を密にして計画的な修繕を行っていく必要がある。  
新規自主事業の開拓を行うとともに、各種イベントを通じ、さらなる利用促進へ取り組んでいく必要がある。